

年代ごとの健診など

- ・「妊娠・分娩」に関する昨今の話題
理事 落合 和彦
- ・成長過程にある小児に関する事項
「子ども真ん中」を読み解く
理事 川上 一恵
- ・健康意識を高めるための学校保健活動
理事 弘瀬 知江子
- ・ウェルビーイングと健康診断
栄養管理はメタボ予防からフレイル予防へ
理事 鳥居 明
- ・ひとりひとりの健康努力が社会貢献
理事 水野 重樹



「妊娠・分娩」に関する昨今の話題

- ◆ 我が国の少子化問題と東京都の課題
- ◆ 分娩の保険診療化導入の問題点

東京都医師会・理事 落合 和彦



公益社団法人 東京都医師会

出生数と出生率の推移



厚労省資料より

- 合計特殊出生率の都道府県格差
沖縄：1.60 長崎：1.49
北海道：1.09 東京：0.99
- 都市圏への人口流入（特に若年者）
日本全国の少子化に影響している
- 生涯未婚率は男性約30%、女性20%
2050年には40%との試算もある
- 東京都では、とくに結婚しない（できない）
男女が増加している
- 結婚しない（できない）理由は多岐にわたるが
経済的な理由は大きい。
- 国・都の経済支援はかなり充実してきたが
職場の支援策がさらに求められている。

出産費用(正常分娩)の地域差(全施設)

全施設・正常分娩 都道府県別出産費用（令和4年度）

(単位：円)	平均値	中央値			
全国	482,294	470,650	三重県	450,534	449,755
北海道	424,520	425,984	滋賀県	444,763	446,910
青森県	394,927	395,805	京都府	452,565	450,331
岩手県	440,301	435,330	大阪府	467,491	472,400
宮城県	513,681	517,700	兵庫県	480,747	484,994
秋田県	427,981	432,965	奈良県	460,707	472,435
山形県	472,650	468,880	和歌山県	420,927	427,870
福島県	450,851	448,737	鳥取県	382,584	389,040
茨城県	503,927	501,050	島根県	453,635	470,520
栃木県	485,406	488,085	岡山県	472,950	463,040
群馬県	486,243	488,310	広島県	467,299	463,300
埼玉県	498,285	495,770	山口県	407,125	400,724
千葉県	489,046	491,000	徳島県	455,596	452,150
東京都	605,261	580,500	香川県	438,343	442,200
神奈川県	550,864	547,045	愛媛県	437,292	443,000
新潟県	476,084	472,310	高知県	409,447	416,740
富山県	467,355	472,190	福岡県	448,846	448,000
石川県	456,239	460,730	佐賀県	412,829	418,530
福井県	445,753	449,440	長崎県	433,057	447,380
山梨県	473,897	472,000	熊本県	361,184	385,400
長野県	490,424	496,400	大分県	408,754	408,650
岐阜県	466,542	468,880	宮崎県	397,518	399,385
静岡県	464,915	469,000	鹿児島県	414,695	418,090
愛知県	496,519	491,100	沖縄県	374,001	372,361

都道府県によって
平均額に20万円以上の差

※厚生労働省保険局に
おいて集計。
※室料差額等を除く。
※総件数は408,498件

1. 安全面での課題

都市部では病院出産が多く、地方では有床診療所出産が多い。この小規模分散型体制で世界一の周産期医療水準を達成してきたが、保険化によりその体制と安全性に影響が出ないか。

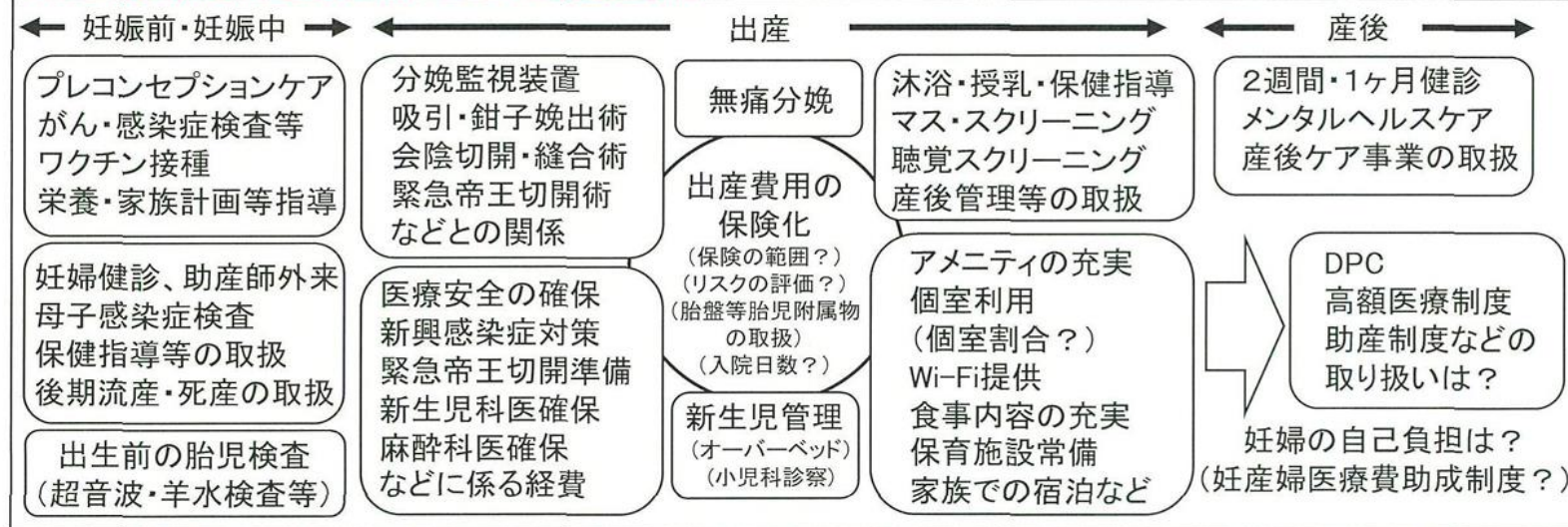
2. 妊婦の望む出産場所の確保

出産場所選択理由の第一位は医療施設へのアクセスで、全国約半数の妊婦は有床診療所を選択している。出産費用は、地域ごとの所得、地代、賃金などに依存し、全国一律ではないが、保険化によりそれぞれの地域で施設が維持できるか。特に影響の大きい産科専門施設の撤退や質の低下など妊産婦に不利益が生じないか。

3. 妊産婦の多様なニーズに対応してきた体制の維持

妊産婦の送迎、出産前後の施設外宿泊施設確保、土日・夜間の健診、超音波検査画像・動画の提供、自由な面会時間、個室利用、食事内容の充実、家族の宿泊、保育施設併設など妊産婦が希望してきたサービスの維持が可能か。

4. 正常分娩に係る他の医療行為や管理との関係



出産費用を保険化する場合、医療安全の確保や妊産婦と新生児の多様なニーズに対応するサービスが損なわれることのないよう、上記諸事項に特段の配慮が必要になる。

正常分娩だけについての給付では、分娩の全体像を反映した給付にはならない

成長過程にある小児に関する事項

「子ども真ん中」を読み解く



理事 川上一恵

小児に関する課題

- 子育て家庭を、医療はどのように支えることができるか？
小児科外来における産後ケア
- 増える乳幼児健診
1 か月健診、5 歳児健診
- 感染症予防の新たな視点
妊婦への予防接種で赤ちゃんを守る（RSウイルス、百日咳）
- 発達に課題を抱える児童生徒が8.8%
乳幼児期からの見守り、指導体制の整備
- 子どもの心を守り、育てる
いじめ、自殺、不登校、ヤングケアラー



健康意識を高めるための 学校保健活動

学校保健担当理事
弘瀬知江子

学校保健活動の実際

▶ 学校保健管理

- ▶ 子どもたちの健康の保持・増進を図る活動であり、健康診断、感染症予防、環境衛生の改善にかかわる活動

▶ 学校保健教育

- ▶ 体育科や保健体育などにおける保健学習と、学級活動や学校行事、部活動などにおける保健指導に加え、学校医を中心とした健康教育の実践

保健管理による健康意識の向上

- ▶ 個人の健康管理、感染症予防、環境衛生の改善にかかわる活動を通して健康意識を高める。
 - ▶ 健康管理：
予防接種歴などの個別情報の確認、朝の健康観察など
 - ▶ 感染予防の実践：
手洗い、うがい、必要時のマスクの使用、消毒薬の使用など
 - ▶ 環境衛生の改善：
教室内の換気・採光・照明・保温・騒音など教室内の環境の改善。
飲料水の水質など。その他学校全体の環境衛生

保健教育による健康意識の向上

ヘルスリテラシーを身につけること

そのための取り組み（指導）

- 1）生活習慣（健康診断、がん教育、喫煙防止、睡眠、食事指導など）
- 2）健康面（ICTと眼科疾患、ICTと耳鼻科疾患、メンタル対策など）
- 3）感染症対策（新型コロナウイルス感染症など、性感染症、ワクチン接種など）

ウェルビーイングと健康診断

栄養管理はメタボ予防からフレイル予防へ

東京都医師会 理事 鳥居 明

特定健康診査

- 生活習慣病→ 動脈硬化 血栓形成 → 脳梗塞、心筋梗塞
 - メタボリックシンドロームに注目：メタボ健診
 - 内臓脂肪型肥満 腹囲測定（男性85cm以上、女性90cm以上）
 - ① 高血圧：収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg 以上
 - ② 脂質異常：中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40未満
 - ③ 糖尿病：空腹時血糖100mg/dl以上、またはHbA1c5.6%以上
- 2項目以上該当：メタボリックシンドローム該当、 1項目該当：予備軍該当
- 対象：40歳～74歳

がん検診（対策型）

種類	検査方法	対象年齢	検診間隔
胃がん	胃X線検査 内視鏡検査	40歳以上 50歳以上	年1回 2年に1回
肺がん	X線検査 喀痰細胞診検査	40歳以上 50歳以上で喫煙指数600以上	年1回
大腸がん	便潜血反応検査	40歳以上	年1回
乳がん	乳房X線検査	40歳以上	2年に1回
子宮頸がん	子宮頸部細胞診検査 (HPV検査)	20歳以上 (30歳以上)	2年に1回 (5年に1回)

健診（検診）の重要性と年齢に応じた対応

＊超高齢社会における生活習慣病の増加、がんの増加

＊健診（検診）は生活習慣病、がんの二次予防

早期発見・早期治療

健康維持、医療費の削減　＜特定健診・特定保険指導、がん検診＞

＊栄養管理はメタボ予防からフレイル予防へ　＜60歳～75歳が返還点＞

＊サクセスフルエイジング　＜上手な年のとり方＞

＊ウェルビーイングを見据えた健康診断と栄養管理　＜年齢に応じた対応の見直し＞

＊健康寿命の延伸から幸福寿命の延伸へ

ひとりひとりの健康努力が 社会貢献

令和6年6月11日

東京都医師会定例記者会見

産業医担当理事 水野重樹

目指すべき姿 ～予防・健康管理への重点化～

- 公的保険外の予防・健康管理サービスの活用（**セルフメディケーションの推進**）を通じて、生活習慣の改善や 受診勧奨等を促すことにより、『**①国民の健康寿命の延伸**』と『**②新産業の創出**』を同時に達成し、『**③あるべき医療費・介護費の実現**』につなげる。
- 具体的には、①生活習慣病等に関して、「重症化した後の治療」から「**予防や早期診断・早期治療**」に**重点化**するとともに、②地域包括ケアシステムと連携した事業（**介護予防・生活支援等**）に取り組む。

